

# 灯



5月12日は看護の日とされている。ご案内の通り、近代看護制度の祖といわれるナイチンゲールの誕生日で、今年は生誕190年にあたるという。

この看護の日を挟んでわが学園ではさまざまな行事が行われている。先般はナ

イチンゲール生誕祭と称して看護学科5学年全員が一堂に会し、学年ごとの意見発表が行



草野 義輔

の経験でもあの帽子をかぶせられた瞬間、自分は看護師になるんだ、という決心ができたという。看護学科を志す生

われた。当たり前の話だが5年間の成長には驚かされることが多い。新入生から見れば先輩たちはすごいな、と感じるだろうし、上級生から見れば初心を振り返るよい機会にもなる。そして最上級生は最終目標である国家試験合格への決意を新たにする場にもなっていると思う。

また、間もなく戴帽式という看護師を目指すものにとっては最高ともいうべき行事が行われる。近年、院内感染防止などが理由で病院でもいわゆるナースキャップをかぶらないことが普通になってきたが、あのナースキャップほど看護師の職業を象徴するものはないと思う。看護教員からよく聞く話だが、自らの経験でもあの帽子をかぶせられた瞬間、自分は看護師になるんだ、という決心ができたという。

市) (昭和学園高校理事長・日田